

# 7月の衛研検査情報

～概要版～

## 農産物の残留農薬検査結果（令和2年4月）

食品中に残留する農薬等が、人の健康に害を及ぼすことのないよう、厚生労働省は農薬等について残留基準を設定しています。当所では、横浜市内に流通する農産物等に残留する農薬の検査を行っています。

**主な結果** 4月に収去されただいこんの根（5検体）、こまつな（3検体）、キャベツ及びトマト（各2検体）、かぶの根及びにんじん（各1検体）の計14検体について検査を行いました。

こまつな2検体及びトマト2検体から延べ4項目の農薬が検出されましたが、残留農薬の規格基準値を超えるものではありませんでした。

## 簡易専用水道及び小規模受水槽水道の水質事故の検査結果（令和元年度）

水道水が通る水道管内は圧力が高く密閉されており外部からの汚染を受けにくい構造ですが、水槽（受水槽・高置水槽）には通気管や点検口などがあり、水道水が外気と触れて外部の影響を受けやすい構造です。屋外にある高置水槽は鍵が壊れて強風で蓋が開いたままになってしまうこともあります。そのため水槽内に貯留した水道水の水質に異常が認められることがあります。

令和元年度に検査した「簡易専用水道」及び「小規模受水槽水道」の水質事件事例を報告します。

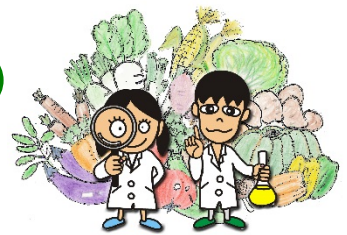
**主な結果** [事例1] …「飲食店の給水末端から異物が流出する。水道水が着色している。」との相談。高置水槽の蓋が紛失して、喫水面に藻のような付着物が多量に認められました。受水槽・高置水槽の清掃、捨て水及び高置水槽の蓋の修繕が行われました。

[事例2] …「給水栓の水が油粘土のような臭い。水を沸かすと臭いが強くなる。」との相談。揮発性有機化合物検査、水道法水質基準などの理化学検査を行いました。異臭原因の特定には至らず、対応は特にありませんでした。

[事例3] …「高置水槽の蓋が開いている。」との通報。水には外観・異物は認められず水質異常は認められませんでした。受水槽・高置水槽の清掃及び捨て水が行われました。

## 横浜市衛生研究所WEBページ情報

感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報などを提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



**主な結果** 令和2年6月は、横浜市感染症情報センタートップページ、大麻（マリファナ）、ペスト、ぎょう虫症、死亡率・致死率・死亡割合、B群レンサ球菌感染症、フルーツジュース（果汁）と下痢、トキソプラズマ症、サルモネラ感染症（食中毒）などに関するページへのアクセスが多くみられました。総件数は372,939件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください



<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/eiken/geppo/inspection-inf.html>

横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査などの結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。